## 幡ヶ谷多田神社











雑色村と多田神社

大宮八幡宮(杉並区大宮二丁目)に参詣のおり、先 鎮守としてあがめ現在にいたっています。 当社は、約九百年前、寛治六年(10元1)源義家が

とよばれていました。そしてこの多田神社を雑色の

現在の南台の地域は、古くから雑色(又は雑色村)

祖多田満仲を奉祀したことにはじまると伝えられて

正十九年(一売一)の検地帳にも「多東郡大宮之内雑 の地は大宮八幡宮とのつながりがとりわけ深く、天 います。したがって当社の創建の時からすでに雑色

ります。また、鎌倉街道と伝えられる古道が両神社 色村」と記され、大宮領に含まれていたことがわか **〜雑色地域の間に通じていたともいわれています。** 

「雑色」とは、皇室の文書や道具類を納める倉を

来する地名とする説と、大宮八幡宮の造営に働いた ていた人々のことで、その所有地であったことに由 管理したり、皇室行事の実施を担当する役所で働い

人びとの所有地であったことが地名の起りであると

昭和五十八年三月

2019.04.28





この神社は幡ヶ谷氷川神社から地図に載ってた近隣の神社探している途中で見つけた神社だ。結局探していた神社にはたどり着けなかったが、この神社を見つけたので良しとした。